



TITLE:

研究会報告目次

AUTHOR(S):

CITATION:

研究会報告目次. 物性研究 2008, 90(2-3): 131-131

ISSUE DATE:

2008-05-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/142652>

RIGHT:

研究会報告

基礎物理学の現状と未来

(YITP-W-06-15)

— 学問の系譜・湯川・朝永をうけて —

2006年11月16日～18日

基礎物理学研究所
(湯川記念館3階大講演室)

青木 健一, 坂東 昌子, 九後 汰一郎 [編]

はじめに

坂東 昌子	研究会に期待すること.....	132
-------	-----------------	-----

素粒子論の周辺

橋本 幸士	弦理論と時空像の変革・Dブレーン.....	144
亀淵 迪	「湯川・朝永・坂田」—三先生の印象—.....	166
大貫 義郎	瞥見：1950～60年代にかけてのわが国での場の理論.....	181

物性

蔵本 由紀	非線形科学は何を残したか.....	200
山田 耕作	相関の強い電子系の理論の進展.....	218
川畑 有郷	20世紀・21世紀の固体物理学.....	244

宇宙論分野

藤井 保憲	Non-Newtonian gravity から加速宇宙へ.....	259
石原 秀樹	理論研で育った者が受け継ぎたいこと.....	279

物理学の広がり・・・環境物理学と経済物理学

高安 秀樹	経済現象に潜む物理法則を探して.....	299
蛭名 邦禎	環境物理学へのいざない.....	318

最近の実験をめぐって

中野 貴志	エキゾチックなハドロン.....	339
梶田 隆章	ニュートリノ研究のこれまでとこれから.....	363

まとめにかえて

佐藤 文隆	量子情報—湯川・朝永のやり残し—.....	381
懇親会	405

相転移と物理・・・宇宙・原子核

松井 哲男	原子核と物質の極限状態.....	423
佐藤 勝彦	真空の相転移と宇宙—超新星からインフレーションへ—.....	449

より多様な物理学の構築へ・・・複雑系・生物

大野 克嗣	まともな複雑性を調べることは何を意味するか？.....	479
宮田 隆	DNAの情報の解読：生物物理から分子生物学・進化学へ.....	505

参加者リスト	522
--------	-------	-----

編集後記	524
------	-------	-----